

うちのアイドル249

前川季輝さん（松原）

美那（みな）ちゃん

令和２年７月９日生まれ

あしば

新年特集号

発　行　所

福岡県建設労働組合
大牟田支部
〒836-0044
大牟田市古町３－２
TEL(53)1533　FAX(54)6830
発行・編集者　矢野　誠

コロナに水害 逆境乗り越え



新年も頑張るぞ（㊧上村さん・設備工と㊨大橋さん・内装工）

昨年は、コロナ感染症が広がりを見せるなか、多くの仲間の仕事にも影響を及ぼしました。さらに、７月６日に発生した大牟田豪雨災害においても住宅や事業用資産、車など88人の仲間が被災しました。

組合では「困ったことがあれば、一人で悩まず相談を」とニュースや機関紙、分会からの呼びかけを行い各種助成金や補助金、融資相談など活用して仲間の仕事と暮らしを守る対策と合わせ自治体や議員への要請も行ってきました。

船津分会の大橋耕二さんと上村勝義さんはともに豪雨災害で被災し、事業ではコロナの影響もありましたが、組合の仲間と一緒に生活や事業の再建に取り組み乗り越えてきました。（６面につづく）

仲間と再建 越えて

むつころう

▼今年の漢字は「密」でした。新型コロナが急速に世界中に広がり、日本でも緊急事態宣言が出される状況で、「密閉・密接・密集」の三密をお願いと「自助」を中心としたもの、「アベのマスク」と揶揄される状況で、政府として本来やるべき公助をしぶり、中途半端な政策対策しかなってなく未だ終息に至っていません。▼７月６日に市政史上最大の豪雨水害が発生しました。いち早く仲間の助け合いで、被災した仲間を激励して、組合のすばらしさを再認識することができました▼厳しい一年の締めくくりに「建設アスベスト東京一陣訴訟」国の責任確定！のうれしい一報が飛び込んできました。闘い始めて13年目です。私たち九州をはじめ全国の建設アスベストの闘いへと連動します。毎年千人を超える仲間たちが今でもアスベストで労災認定を受けています。国の責任は確定ですが、企業の責任については最高裁で審理中です。裁判によることなく、補償基金による解決が絶対必要です。「あやまれ、つぐなえ、なくせアスベスト」のスローガンで闘っています。今年こそ全面解決を勝ち取る年にと願っています。

俺たち丑年に今年は任せろ



大和分会
ｸﾞｴﾝ･ｱﾝ･ｳﾞｰさん
基礎工　23才

大和分会
甲斐田隆心さん
基礎工　23才

大和分会
ﾎｱﾝ･ｽﾞｨ･ｽﾞさん
基礎工　35才

技術学んで家族に恩返し

仕事は大変ですが、仲間と一緒に毎日頑張っています。日本のことが大好きで、特に食べ物がおいしいので食事が楽しみです。今年も甲斐田工業で技術を学び、経験を積んでいきたいです。そして、ゆくゆくは母国に帰って鉄筋工として家族に恩返しがしたいです。

力発揮できるように頑張る

昨年は大学を卒業して一年目、父の会社に就職しました。

大学では土木を専攻していましたが、実際に現場に出てみると勝手が違うことが多く、慣れない仕事で大変なこともありました。今年は、昨年以上に会社の力になれるように頑張っていきます。



さらにレベルアップ目指す

最初は難しかった仕事もようやく覚えることができました。

今年は会社のために、自分のために、さらにレベルアップしていきます。



日本は大好きです。でも寂しいですが、いずれは母国に帰らないといけません。甲斐田工業で学んだことを生かして働きたいと思います。



橘分会
松藤正利さん
左官　71才

若々しく笑顔で過ごす

昨年は仕事が忙しく休みがあんまりとれなかったです。忙しかったけど、家族のためと思うとやりがいもあって充実してました。仕事以外では、組合の仲間からバラをもらったので、大事に育てています。それに、仕事の合間に畑で野菜など育てるのも楽しみの一つです。花はもともと大好きだったので、バラがきれいに咲くとうれしくなります。私自身もいつまでも若々しくいれるように笑顔でがんばります。

老後は、２０００万円必要と話題になったけど、そんなに貯めれません。今年こそ政治が変わってほしいです。



田隈分会
池田誠さん
大工　59才

春が来るのが楽しみ

昨年は、コロナでの仕事の影響は多少の工期のずれぐらいでそんなになかったですが、水害での対応で仲間たちと手分けして復旧工事に大忙しでした。

仕事以外での外出も控えてなかなか遊びに行けずに残念。春になれば、趣味の山菜取りに出かけてリフレッシュしたいです。それと、コロナがおさまれば、家族で旅行にも行きたいです。

自分が還暦を迎えるなんて思ってもいなかったけど、さらに仕事もがんばっていきます。



コロナに負けず頑張る



船津分会
吉永浩二さん
大工　47才

昨年はコロナの影響でいえば資材が入ってこない時期が少しあったり、水害の対応工事があったりと、あっという間の１年でした。

休みの日はドライブに出かけて九州各地を回りながら、その土地のものを食べまわるのが楽しみで、リフレッシュしています。

将来は、自分で自分の家をたてること。夢が広がります。まだまだ、コロナでなかなか自由には行動できないけど、仕事も遊びもコロナに負けず頑張ります。

なぜ組合が必要なのか 闘いを受け継ぐ



昭和から平成、そして令和と引き継ぐ
左から歴代専従者の堀栄吉さん、矢野誠さん、中嶋了さんと
青年部の前田純平さん（電工）

バラバラだった要求を一つにして組合へ

福建労大牟田支部は１９６５年３月に結成しました。長い間、一人ひとりがバラバラで働いて組合もなく苦しんできたとき、大牟田市と三池郡（現在の高田町）の建設労働者・職人が生活と権利を守るために仲間に呼びかけ、13人で大牟田支部を結成しました。

結成当時の書記長は現在も組合員として活動する堀栄吉さん（88才）です。

「職人にも健康保険を」と日雇健保擬制適用で生命と健康を守り、労働保険の事務組合認可を受け一人親方労災の適用で「職場のケガを保障」させてきました。

組織は６７０人余へ拡大、しかし70年日雇健保「ぎ適」が廃止されると、組織は激減し77年には１７０人へ。専従者が置けなくなりました。

分会班の運動と書記局体制強化で前進

１７０人の組合になったときに、仲間の要求を勝ち取るため、組合の運動をさらに前進させるには専従の書記が必要ということで、矢野誠さん（70才）が書記長を引き継ぎ１９８０年1月に専従者となり、分会班の運動と書記局体制が強化されました。

日雇健保擬制適用の廃止や国保組合の設立そして解散を経験しながら、現在の中建国保へ加入。分会や班を確立することで、様々な制度を充実させるための運動が強化。建設業許可の取得援助、不払い相談、税金相談体制、小規模工事登録制度をつくりあげ、共済制度を確立。仕事と暮らしを守るため、仲間を増やすことで様々な制度を勝ち取ってきました。

現在、大牟田支部は１５００人を目前の支部へと発展。さらに仲間が増えれば、もっと多くの要求が実現できます。

闘いを引き継ぎ制度を守る

現在の書記長は中嶋了さん（46才）が引き継いでいます。福建労に加入するまでは、自分たちで運営している健康保険があることも知らず、一人親方労災保険などの制度は勝手にできあがっているものだと思っていました。組合の歴史を学ぶ中で先輩たちが国や自治体への交渉、運動から作り上げてきたとは夢にも思いませんでした。

先輩たちが何もないところから作り上げてきた私たち建設従事者のための制度をみんなで守りながら前進させていかなければなりません。そして、次の世代にもつないでいく事で建設従事者が安心して働ける産業へと発展させ守っていく事が必要です。

次の世代に継承していく

青年部の前田純平さん（25才）は今年度初めて副分会長を経験。先輩たちの積み重ねてきた運動を知りおどろきました。そして、班のみんなに月々の運動を伝えることが重要なことに気付いたと話します。

組合の仲間を増やし建設産業の民主化めざして、頑張っていきましょう。

青色申告者 消費税課税業者 建設業許可取得者 税金相談会

青色申告、消費税課税業者、建設業許可をお持ちの方の税金相談会を下記日程予定しています。

① ２月　４日（木）
② ２月　８日（月）
③ ２月１０日（水）
④ ２月１２日（金）
⑤ ２月１５日（月）

いずれも時間は、
10時から11時30分
13時から16時30分
18時から18時30分
の30分おきで受け付けます。
予約が必要です。
（分会ごとの相談会日程は来月号にて）

一人親方・労災更新会&税金学習会

労働保険は４月～３月が１年となっています。毎年更新が必要です。特に一人親方などの特別加入は早めの更新が重要です。更新説明会を１月25日・27日に開催します。一人親方の方は必ず参加ください。また、一人親方の税金学習会も併せて行います。

日時　1月25・27日
時間　昼・14時から
夜・18時30分
※印鑑を持参下さい

パソコン会計教室

毎月の収支計算を実際に会計ソフトに入力しながらのパソコン会計教室です。１月は15日（金）13時から。



増改築相談員研修会

資格合格祝い金5,000円の対象

増改築相談員資格は、悪徳リフォーム事業者を排除し、優良な事業者を育成するため、国の政策よってつくられた制度です。

ホームページでの紹介の他、リフォームに係る様々な情報が提供されます。また、各市町村にある住宅相談窓口に名簿を配布、市町村にリフォームに関する相談が寄せられた場合には、この名簿が相談者に示されるようになっています。

２月に福建労会館（本部）で増改築相談員研修会が開催されます。申し込みは組合事務所まで。組合員は修了後たすけあい共済の申請で５０００円が後日給付されます。

日時　新規　2月13日（土）～14日（日）
更新・再登録　2月14日（日）
会場　福建労会館（福岡市南区清水）
受講料　（新規）　32,000円
（更新・再登録）　23,500円
受講資格　実務経験10年以上
必要なもの　受講料・顔写真（縦40、横30㎜）
申込締切　2月1日（月）

最高裁で国敗訴が確定
アスベスト東京1陣訴訟


池田さんも駆けつけ一緒に宣伝

12月5日は定例のアスベスト宣伝をゆめタウン前の東新町交差点で行いました。風が冷たい中でしたが、船津分会の池田分会長も参加して９人で実施。

12月14日、最高裁大１小法廷は、首都圏建設アスベスト東京１陣訴訟について、２月25日に弁論を開くことを決めました。

今回の決定は、国の不服申し立てをすべて退けています。これにより、労働者だけでなく一人親方等に対する国の責任も認めた東京１陣高裁判決が確定しました。違法基幹は、１９７５年10月１日から２００４年９月30日まで。残念ながら、屋外作業者に対する国の責任は認められませんでしたが、国にはほぼ全面勝訴と言ってよい内容です。

また、東京１陣高裁判決では、建材メーカーの責任が全面否定されましたが、最高裁では、大工、電気工など20の職種につき、12社の責任が見直される可能性があります。２月25日の弁論では、この点が中心に審理されることになります。

今回の決定は画期的な勝利であり、全国の建設アスベスト被害者の救済を大きく前進させる確実な一歩です。

九州では２陣の地裁期日が１月28日に予定されています。事務所は閉めて支援参加しますので、ご協力をお願いします。



12月5日はゆめタウン前で街宣


パソコン会計のメンバーで準備会

女性の会に向けて懇談
パソコン会計の日に集合

大牟田支部では主婦の会が解散してから再結成に至らず長い年月が経っていました。

12月17日、大牟田支部会館で税金学習会が終わった後に６人の参加で女性の会発足に向けての懇談会を開催しました。

「機関紙と一緒に主婦の会のニュースが入っていても、そこから加入しようという人は少ないだろうから、組合事務所に来所した奥さんたちに活動報告などのニュースを配り声かけしていくなどしてはどうか」「活動の様子をHPに載せてみるのはどうか」など女性の会を発足するだけだったらすぐに出来るけど、活動を充実させないと意味がないとみんなで決意しました。

最初はパソコン会計教室が行われる日に集まることから始め、活動していく様子をニュースや声かけで情報発信し、つながりを絶やさず活動を広げていくことをみんなで決意しました。

若っかもんで楽しもう
成人祝い開催
1月24日(日)
組合事務所
参加してね



青年部の部会を12月18日に開催。今後の活動と県青年部に吉田部長が参加したので、その報告がありました。

１月には成人を迎える組合の仲間が９人いるので、成人祝い会についても話し合いました。コロナ感染には注意しつつ、組合事務所でＢＢＱをして成人を祝うことになりました。

日程は１月24日です。35才までの青年部対象者はどんどん参加ください。みんなで、成人の門出を祝いましょう。

また、部会を定期的に開催しています。新しい仲間を増やすチャンスです。みなさんの参加待ってます。


【吉田武仁・米生延命分会・大工・34才】

青年部の部員をもっと増やして、さらに青年部活動を活性化させていきたいです。毎月部会を開催しているので、若い仲間の参加を待っています。

個人では、技能競技大会に参加して、少しでも上位を狙えるよう技術を磨いていきます。


【廣瀬　裕・南関分会・大工・34才】

仕事とプライベートの両立ができるようにがんばります。家族サービスも今まで以上にしたいです。


【石本謙太・田隈分会・土工・32才】

今年は資格取得を目指して、仕事にプライベートにがんばります。なによりも青年部もがんばります。


【長木賢悟・橘分会・建築設計・30才】

昨年はがんばって資格を取得したので、この経験を有効に活用していきたいです。仕事に打ち込んでいきます。

税金学習会で変更点を確認
不公平な税制について学習

12月17日、組合事務所にて税金学習会を開催し１０３人の参加でした。

税制は本来、生活費非課税や応能負担が原則。それは、日本国憲法で示されているが、今の税制は大企業や富裕層への優遇がすすんでいる。消費税も低所得者ほど負担率がおおきくなる。消費税が導入されて30年。消費税の８割が法人税や富裕層の減税にまわされた。

安倍政権から菅政権に代わったが偽装内閣である。安倍前首相のウソ答弁を支え続けた重大な責任が問われている。行政府の長が「自助」を強調すべきではない。

国民目線の税制への見直し、今こそ消費税率の引き下げが必要。

社会保障についても、給付の削減と負担増が進んでいる。高齢者の窓口負担も2割に引き上げる政策がだされるなど、また改悪が進すもうとしている。

税制にたいする関心をひろげ、政治にみんなが参加して、選挙で今の政治をかえる必要がある。３・13重税反対統一行動も単に集団申告としてではなく、不公平税制をただす声を広げるために行っている。今年は必ず参加を。

また、インボイス制度が２０２４年からスタートするが免税事業者が取引から排除されることを指摘。

今度の申告の注意点では、基礎控除、給与控除、公的年金控除、青色申告特別控除などの見直しについて説明。

とりまとめ帳の記載方法についても説明がありました。

年明けは1月21日（水）に新加入者向け学習会と22日に通常の学習会を昼夜２回づつ開催します。まだ参加されていない方は必ず参加ください。



消費税５％下げろ街宣（12月5日）



7つのマチガイ

［問題］上の絵と下の絵では7つのマチガイがあります！どこでしょう？（作・野上和彦）



【先月の答】①左端・窓枠にかけた雑巾の長さ ②左端の人のズボンのライン ③左から２番目の人のもみあげ ④左から３番目の人が持つモップの柄の長さ ⑤中央・下のボールの位置 ⑥右から３番目の人の右足 ⑦ソファの背もたれ

７つのまちがい答えと近況をハガキに書いて事務所まで送付ください。抽選で５名様に粗品プレゼント。

〒836-0044
大牟田市古町3-2
福建労大牟田支部

ひろば

【吉津史明・玉名】クリスマスやお正月はお家でゆっくり帰省せずに過ごします。

【藤本憲子・田隈】今年もあと少し。コロナでの１年間が終わろうとしています。毎日、テレビやスマホでコロナのことばかり。まだ、今かわ寒くなるけど、来年も続くみたいで大変ですね。

体に気を付けて、良いお年になります様に。

【黒肥地征子・荒尾】今年も残り僅かになりましたネ。昼間は暖かくて、お天気続きですごしやすく家事をするのに助かりました。12月にしては暖冬ですね。でも今からは寒くなると思うので、年末まで事故などないようにお仕事されて新年を迎えられる様、皆様も気をつけられてください。

税金学習会

1月21日（木）
（新加入者向け学習会）

1月22日（金）
（通常の学習会）

①13:30～　②18:30～
場所　組合事務所
資料代５００円
（とりまとめ帳別途500円）

事業所分会 笹原正俊さん逝去

◆11月14日、事業所分会の笠原正俊さんがお亡くなりになられました。享年80歳でした。謹んでおくやみ申し上げますとともに心からご冥福をお祈りいたします。

おくやみ申し上げます

◆12月9日、事業所分会の石原博志さんの御令室様がお亡くなりになられました。

赤ちゃん誕生おめでとう

☆中村　勝人くん（まさと）
10月13日誕生
田隈分会
中村　敬史さん

☆吉田　莉奈ちゃん（りな）
11月17日誕生
田隈分会
吉田　将人さん

☆近藤禅之助くん（ぜんのすけ）
11月25日誕生
田隈分会
近藤　良男さん



新しい仲間です　よろしく

氏名	職種	所属	紹介者	氏名	職種	所属	紹介者
肥後橋祐基倫	配管工	歴木B	森田　凌央	福井　秀崇	配管工	荒尾	橋
西嶋　敏弘	保温工	荒尾	宮本　一敏	米石　剛	配管工	松原	事業所
玉井　美光	塗装工	事業所	上瀬戸真二	橋本　洋	鳶土工	田隈	高久津輪誠
篠原竜之介	土木工	田隈	瀬高久津輪誠	清家大志郎	大工	松原	清家文男
仲田　和仁	配管工	橋	田隈	森田　賢匠	鳶	田隈	徳永　祐一
小田　浩喜	塗装工	松原	清家文男	川原　和彦	塗装工	松原	清家文男
野口　豪	塗装工	松原	三上　豊	河口　和磨	外構工	大和	久津輪誠
島田　招	清家文男	松原	白光	田隈	松原	白光	橋

1月の行事予定

5日（火）御用始め（午前中）
6・7日　アスベスト街宣
8日（金）本部執行委員会
15日（金）支部パソコン会計
15日（金）県教宣活動者会議
20日（水）県労対活動者会議
21日（木）新加入税金学習会
22日（金）税金対策学習会
24日（日）青年部成人祝い会
25日（月）社保協宣伝　一人親方更新税金説明会
26日（火）決算相談・パソコン会計　地区労連定期大会
26日（水）県産対活動者会議　一人親方更新税金説明会
27日（水）建設アスベスト2陣期日　県産対活動者会議
27日（木）決算相談・パソコン会計　新加入税金学習会
28日（木）新加入者教室
29日（金）
5日（火）年末調整仕上会　東新町交差点
8日（金）本部執行委員会　組合事務所
15日（金）支部パソコン会計　組合事務所
15日（金）県教宣活動者会議　県本部会館
20日（水）県労対活動者会議　県本部会館
21日（木）新加入税金学習会　組合事務所
22日（金）税金対策学習会　組合事務所
24日（日）青年部成人祝い会　組合事務所
25日（月）社保協宣伝　一人親方更新税金説明会　組合事務所
26日（火）決算相談・パソコン会計　ゆめタウン
26日（水）地区労連定期大会　組合事務所
27日（水）県産対活動者会議　組合事務所
27日（木）決算相談・パソコン会計　県本部会館
28日（木）建設アスベスト2陣期日　福岡地裁
29日（金）新加入者教室　組合事務所
29日（金）新加入者教室　組合事務所

－２月の行事予定－

1日（月）全県書記長会議　県本部会館
1日（月）生公連春闘決起集会　博多
2日（火）支部執行委員会　組合事務所

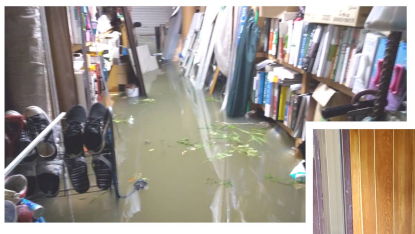
閉所のお知らせ

1月28日は建設アスベスト2陣期日となり事務所を閉めて支援参加します。

組合入っとって良かった

避難生活からの再出発

7月の豪雨災害では、組合で災害対策本部を立ち上げ、仲間の被害確認と組合事務所を避難所として設置。日本共産党災害対策本部の小池参議一行との懇談、大牟田市からの水害による応急修繕事業への協力要請の対応と支援制度の呼びかけ、支援カンパのうったえなど行ってきました。災害から半年、多くの仲間が、組合の仲間や住民の方たちの復興に携わってきました。





上村さん宅も腰の位置まで浸水

大橋さんの事務所。水位は胸の位置まで。資材もすべて水没

相談できる組合があって助かった



【上村勝義・設備工　船津分会】

7月の豪雨では、あっという間に床上まで水が上がって逃げるのに精一杯でした。命は助かったけど、寝泊まりする場所に困っていた時、組合事務所を避難先として使うことができました。

仕事の道具も水没。なりわい補助金の申請で書類作成の相談もできて、無事申請がとおりました。

それに、コロナでの影響で仕事が減った時、持続化給付金のことも教えてもらって助かりました。いろいろな相談ができて、本当に組合にはいっとってよかったと感じました。



ペットと一緒に避難できるところが組合にあって本当に助かったと大橋さん家族



ゆっくり寝れて助かったと上村さん家族

頼れる仲間との繋がりに感謝



【大橋耕二・内装工・船津分会】

住まいの修繕も終わり10月から自宅に帰ることができました。避難先が組合にあったことや被災した自宅の後片付けと修繕にも組合の仲間がたくさん支援に入ってくれました。

家財道具、仕事道具すべて浸かってしまい大変でしたが、被災してあらためて、仲間とつながりと組合が大事だと感じました。



分会の仲間へ住宅災害の共済金を届ける大橋さん㊧



小池書記長（日本共産党）が被害状況の聞き取りと激励に組合へ



大牟田市から修繕事業の説明に

組合に聞いてみて助かった

今度はＣＣＵＳで相談



佐藤輝光さん（南関分会・エクステリアエ）

昨年を振り返えると新型コロナの対応。緊急事態宣言が出たときは最も大変で、現場がストップする事態となりました。収入が途絶える状態でしたが、従業員の給料だけは絶対払わなければと覚悟していました。そんなとき、雇用調整助成金のことを知り組合へ相談。合わせて、持続化給付金の申請についてもアドバイスをもらって無事窮地を乗り越えることができました。知り合いの業者では、事業をストップした人もいます。ひとりで悩まずに、組合へ相談して大変助かりました。

今度は、建設キャリアアップシステムの登録が必要になり、組合に相談しながら進めています。今回のように相談できる身近な場所として、組合の必要性を再認識したところでした。

新年も従業員といっしょに頑張っていきます。

コロナで仕事が急減

危機を乗り越え再起

【前原純一さん・塗装工・勝立分会】

去年はコロナの影響で現場が止まってしまい、従業員の仕事がなくなって大変でした。会社の売上も大きく減少して困っていましたが、組合で持続化給付金について相談し、無事に給付を受けることができました。そのおかげで何とか従業員に給料を払うことができ、本当に助かりました。その後も仕方なく従業員を休ませたときに支給した休業手当が、雇用調整助成金で戻ってくると組合から教えてもらい申請しました。相談してよかったです。

夏頃からは仕事の受注が増えてきて忙しくなり、うれしい反面、掛け持ちで現場を回さないといけなくなり年末まで大忙しで大変でした。

今年はコロナに気をつけながら、従業員や家族と一緒に仕事を頑張ります。



親子で年男年女の前原さん

【娘・前原紫織さん】

去年からお父さんの会社の仕事を手伝うようになり、慣れない作業や専用ソフトの使い方など覚えることも多く大変でしたが、お父さんが優しく教えてくれるので頑張りました。

コロナ禍であまり外出ができないけど、今年はコロナが落ち着いたら、家族みんなで旅行に行きたいです。